

幼児と人間関係 ルーブリック

評価項目	A	B	C	D
(1) 保育内容の領域「人間関係」のねらいと内容を理解し説明できる(C-2)	ねらいや内容を深く理解し、独自の視点や例を挙げて詳細に説明できり。	ねらいや内容を十分に理解し、具体的に説明できる。	ねらいや内容をある程度理解している。	ねらいや内容の理解に不足がある。
(2) 幼児の人間関係の発達を、他領域との関連性や小学校以降の学びへのつながりの中で理解し説明できる(C-2)	幼児の人間関係の発達や他領域との関連性を深く掘り下げて詳細に説明できる。	幼児の人間関係の発達や他領域との関連性を十分に理解し、具体的な例を挙げて説明できる。	幼児の人間関係の発達や関連性をある程度理解しているが、説明が一般的である。	幼児の人間関係の発達や関連性の把握に不足がある。
(3) 幼児の人との関わりをはぐむための、保育者の様々な役割について理解し説明できる(C-2)	保育者の働きかけの意図を深く理解し、創造的で効果的なアプローチを提案できる。	保育者の働きかけの意図を明確に理解し、幼児の人との関わりをはぐむ方法を具体的に説明できる。	保育者の働きかけの意図のある程度理解しているが、説明が一般的である。	保育者の働きかけの意図の理解が不十分である。